



スラっとしたスリムなスタイルが店内でもひとときわ目立つ松田店長。明るい笑顔も魅力的で、そこにいるだけで活気が生まれる…そんな感じのはたらクイーンでした!

Q11 給料日にしたい贅沢

自分でする贅沢とは違いますが、月ごとに頑張ったスタッフのご褒美として、上司から美味しい焼き肉をごちそうしてもらえるのが、恒例なんです。それを励みに毎日頑張っているのかも(笑)

Q12 自覚している性格

仕事中は体育会系!でもプライベートはそうでもない…。オンオフの切り替えは上手いほうかな?でも、これが出来ないとこの仕事は辛いです(笑)

Q13 会社・店の自慢

社長にも気楽に話しかけられるような、アットホームな社風で、みなさんプラス思考の持ち主ばかり!入社すると、良い方向に変わっていく人間が多いのも特徴です。

Q14 この人どんな人?

いつもニコニコ楽しく仕事をしていますが、言った事は必ずやってくれる有言実行型ですね。だから信頼度は100%です。(新野マネージャー談)



DATA

ソフトバンク米子中央
(株)エヌ・エル・エヌ

鳥取県米子市米原6丁目7-8
0859-37-2301
営業時間 / 10:00 ~ 19:00

(株)エヌ・エル・エヌ 本社/鳥取市
島根・鳥取で13店舗の携帯ショップを運営。
法人向け通信事業や電化エネルギー事業等山陰全域で広く展開している。

Q6 次の目標、目指すのはどんな人?

新野(あらの)マネージャーです!

Q7 上司に言われて嬉しかったこと

何か目標を決めて達成したときに「よくがんばったね」って言われた時です。あとは、「感謝しているよ」って言われた時が一番嬉しいです。

Q8 今までいくつ位の職場を経験しましたか?

10以上の職種を経験しています。

Q9 面接のときに印象に残っていることはありますか?

すごくたくさん事を聞かれ、びっくりしました。自分なりの“女性の仕事観”みたいな事でしょうか。入社して思いますが、うちの会社は結婚後も勤め続けられるようなサポート体制や環境が比較的整っている会社だと思います。

Q10 仕事で落ち込んだときのテンションの上げかた、癒しかた

なんでも上司に相談するようにしています。どんな悩みでもプラスに持っていかけてくれるので助かります。それと、ゴルフ!社内で同好会を作っていて、しょっちゅう打ちっ放しで練習しているんです。



①CMでお馴染みの全高30センチという「しゃべるお父さんBIGストラップ」も店頭でディスプレイ。ぜひ店頭で直に確かめてみよう!②この夏のお奨め携帯電話が店の入口真前でお出迎え。多彩な機能と豊富なバリエーションでどれを選んでいいのか悩んでしまうが、スタッフに話しかけやすい米子中央店なら安心だ。③女性ばかりの職場だと、とかく派閥?が出来そうなところだが、全員が仲良しの米子中央店なら、その点問題なし!チームワークの良さが店の明るい雰囲気にも反映されているようだ。

Q & A

Q1 仕事道具で欠かせないものは?

携帯電話は欠かせません、あとは電卓が必須アイテムです。

Q2 入社して身についた特技(プライベートでも気にしてしまうこと)

接客を受けたときに、こちらから先に「ありがとう」と言っちゃいますね。それと、どこに行っても接客の様子をチェックしてしまいます(笑)

Q3 仕事が好き、慣れてきたと感じたのはいつごろですか?

半年くらい。ちょうど境港の店から米子中央店のオープニングスタッフとして入った頃で、信頼のおける上司と一緒に働くようになったことが大きな理由です。

Q4 仕事が好きと思うときはどんな時?

提案した事が採用され、それを任されたとき。信頼されていると実感します。

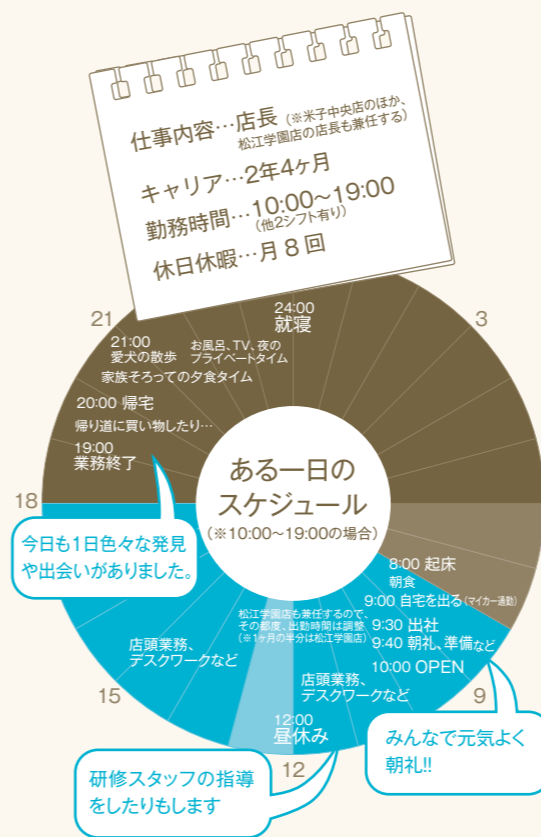
Q5 職場でのあだ名

お店のスタッフからは「店長」。上司からは「ゆう」と呼ばれています。



ソフトバンク米子中央 (株)エヌ・エル・エヌ 松田ゆうさん

1985年生まれ、神奈川県出身。
16歳のときに鳥取県(米子市)へ転居。
10代の頃から、雑貨店をはじめ、ベーカリー、飲食店など、さまざまなアルバイト、パートを経験する。自身がソフトバンク端末のユーザーだったことや、通勤の便利さなどから、求人誌を介して「(株)エヌ・エル・エヌ」へ入社する。



米子市内産業道路沿いにある「ソフトバンク米子中央店」。山陰をモバイルビジネスでネットする「(株)エヌ・エル・エヌ」が手がける携帯電話ショップの中でも、ひととき大きく明るいのが特徴のお店。そんな米子中央店で店長を務めるのが、松田ゆうさん。

「働き始めて最初に感じたのは、慌ただしく来店されるお客様が多いということ。それと、馴染みのスタッフを指名されるお客様も多く、私自身、指名される機会が増えるにつれ、この仕事が面白くなっていった気がします。」

交通量、人通りにも多い、産業道路沿いという場所柄、仕事の合間に慌ただしく来店する人が目立つのも、米子中央店の特徴。それだけに、限られた時間で来店者を和ませる工夫(サービス)も凝らされる。「送迎時の挨拶を徹底することや、ドリンクコーナーの設置、また、三十〜四十代のお客様に喜んでいただけよう、店内BGMを懐かしのヒット曲にしたりと、短い時間でも満足してもらえよう、

当店ならではのサービスを努めています。」

そして、松田さんが大切にしているのが、日々の接客の積み重ね。「お客様の中には不具合等でお店に駆け込んでこられる方もいらっしゃいます。そういった時、私たちの迅速で丁寧な対応がすごく重要。もちろん入社したばかりの時はどうして良いか戸惑いました。でもそこを乗り越える事が第一段階なんです。」

「うちの会社は色々なステップを乗り越えた人ばかり。だからポジティブシンキングな人が周りには多いような気がします。」

同時に彼女を支えるのが、「どんな些細なことでも親身になってくれる信頼の置ける上司がいること。これが大きいですね!この会社じゃなかったら、店長になるまでこの仕事を続けていたか分かりません」と感慨もひとしお。

接客とチームワークで日々成長を続ける、ソフトバンク米子中央のこれからがさらに楽しみです。

顧客層にマッチしたサービスの徹底で
オリジナルな店づくりを目指す!